

主要事業マネジメントシート

部局名 府民文化部

事業名	産官学協働女性活躍推進事業費		／ 担当室課 男女参画・府民協働課		
予算額	H24 H25	— 千円() — 千円()	H26 H27要求	— 千円() 2,810 千円()	
事業の優先性	<input checked="" type="checkbox"/> 重点課題【知事重点分野】(項目名: 女性の活躍支援) <input checked="" type="checkbox"/> 成長戦略 (項目名: 女性が活躍できる環境づくり) <input type="checkbox"/> その他 (項目名:)		<input type="checkbox"/> 人口減少関係 (項目名:) <input type="checkbox"/> 新・地震防災アクションプラン (項目名:)		
事業選択	役割分担	行政としての役割 <input type="checkbox"/> 府の役割 <input type="checkbox"/> 国の役割 <input type="checkbox"/> 市町村の役割 (理由) 大阪で活動する企業、経済団体、大学、NPO等との協働による横断的な取り組みであり、広域自体としてコーディネート機能の発揮は府の役割。	民間との役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 民間では実施不可(行政がすべき役割) <input type="checkbox"/> 民間で実施するためのインセンティブとして実施 <input type="checkbox"/> その他 (理由)臨時国会で審議中の女性活躍推進法案にて、地方自治体が女性活躍推進のための啓発活動を行うとしている。	
	事業手法	男女共同参画は、職場、家庭、地域など社会のあらゆる分野にかかわる問題であり、自らの問題として理解し、主体的な行動につなげることが重要である。こうした施策目的を達成するためには、行政だけの取り組みだけでは限界があり、大阪府がコーディネーター役となって、企業、経済団体、大学、市町村等を結びつけ、協働の取り組みによって、対象となる 経営者、学生、女性等の特性に応じた啓発活動を重点的に行うことで相乗効果もたらされ、民による主導的な取組を誘導し、大阪全体として男女共同参画の推進を図っていくものである。また、平成26年に実施した「男女共同参画社会に関する府民意識調査」において、男女共同参画の推進や女性の活躍推進にとって障害となる実態、課題が明らかとなったことから、これらの点を重点的に取り組むものである。			
		受益と負担	<input type="checkbox"/> 受益者負担あり(内容・水準:) <input type="checkbox"/> 受益者負担を求めない(理由:) <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担になじまない		
		将来のリスク管理	基本的には単年度ごとの事業のため、将来的にコントロールできないような財政負担拡大が生じるリスクは発生するものではない。		
	事業間調整	庁内での連携	男女共同参画施策については、おおさか男女共同参画プランに基づき、大阪府男女共同参画推進本部のもと、関係部局と連携して推進している。本事業においても、女性への就労支援、再就職支援を実施する商工労働部と事前調整を行い、役割分担のもと、相互に連携して実施していくこととしている。		
	他事業との整合性等	他事業との重複は特になし。			
事業効果	目標・指標	(事業目標) 経営者団体や大学等の協働を図り、女性が輝く大阪に向けて、経営者・学生・女性の意識改革、情報発信等の啓発活動を強化。女性がその能力を十分に発揮し活躍することができ、男女がともに将来に希望を持つことができる大阪をめざす。		- 目標に達しなかった場合の改善方策	
		(指標) <国目標> 社会のあらゆる分野において、2020年までに、指導的地位にある女性が占める割合が30%となることをめざす。 <府目標> 男女いきいき・元氣宣言事業者制度への登録数／H27年度末までに300社	(実績) <参考数値> 府審議会委員等での女性登用 29.7% (H26年4月時点) 男女いきいき・元氣宣言登録企業数 272社 (H26年9月末時点)	実施事業の検証を行い、その結果を活用して、オール大阪での取組みを強化するなど、企業等の各分野における主体的な取組みを促進させるための施策を改善・工夫し、積極的に展開する。	
	コスト分析	(指標)	(コスト分析結果)		
	H24(フルコスト)	千円 / (分析単位) =	千円		
	H25(フルコスト)	千円 / (分析単位) =	千円		
特記事項	<事業優先性や事業選択の判断に影響を与えるような事情が新たに発生した場合に記載>				